

令和4年12月12日  
水産庁

令和5管理年度の捕鯨業の  
TAC（漁獲可能量）当初配分数量について

令和5管理年度（令和5年1月1日～12月31日）の捕鯨業における大型鯨類の TAC 当初配分数量は、ミンククジラ 109 頭（基地）、ニタリクジラ 150 頭（母船）、イワシクジラ 24 頭（母船）とします。

令和5管理年度のTAC配分数量（頭）

鯨種	捕獲可能量 ※1	漁獲可能量 (TAC)			混獲数 ※2	【参考】令和4年			
		漁獲可能量 (TAC)	TAC 当初配分数量	水産庁 留保分		漁獲可能量 (TAC)	水産庁 留保分	混獲数	捕獲実績
ミンククジラ	167	136	母船 0	27	31	母船 0	26	34	母船 0
			基地 109			基地 107			基地 58
ニタリクジラ	187	187	母船 150	37	0	母船 150	37	0	母船 187
			基地 0						
イワシクジラ	25	24	母船 24	0	1	母船 25	0	0	母船 25

※1：捕獲可能量はIWCで採択された算出方式により算出。  
 ※2：定置網による混獲数を捕獲可能量から差し引いている。